

記載例

	受付印	氏 の 変 更 許 可 申 立 書
		(この欄に収入印紙800円を貼ってください。)
収入印紙	円	(貼った印紙に押印しないでください。)
予納郵便切手	円	

準口頭		関連事件番号	令和	年(家))第	号
-----	--	--------	----	------	----	---

金 沢 家庭裁判所 御 中 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	申 立 人 15歳未満の場合 は法定代理人 の記名押印	乙 川 春 子 印 印
---	--------------------------------------	---

添付書類	添付書類については、説明書の「氏の変更許可」の5(2)で確認してください。
------	---------------------------------------

申 立 人	本 籍	○ ○ 都 道 府 県 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 丁目 ○ ○ 番地
	住 所	〒 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ 電話 ○ ○ ○ (○ ○ ○) ○ ○ ○ ○ ○ ○ 県 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 丁目 ○ ○ 番 ○ ○ 号 (方)
戸籍の 筆頭者	フリガナ 氏 名	オツ カワ ハル コ 大正 乙 川 春 子 昭和 ○年 ○月 ○日生 職 業 会 社 員 平成
(配偶者)	フリガナ 氏 名	大正 昭和 年 月 日生 職 業 平成
※ 法定代理人 父・母 後見人	本 籍	都 道 府 県
	住 所	〒 - 電話 () (方)
	フリガナ 氏 名	
	フリガナ 氏 名	

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、申立人が15歳未満の場合に記入してください。

記載例

申 立 て の 趣 旨
申立人の氏（ 乙 川 ）を（ 甲 野 ）と変更することを許可するとの審判を求めます。

申 立 て の 理 由
※（例2）の場合
1 婚姻前の氏にしたい。
2 婚姻中に称していた氏にしたい。
3 外国人の配偶者の氏にしたい。
4 奇妙な氏である。
5 むづかしくて正確に読まれない。
6 通称として永年使用した。 （使用を始めた時期 昭和・平成 年 月）
7 外国人の父・母の氏にしたい。
（例1）の場合
8 その他（ 外国人の夫の通称名に変更したい。 ）
（氏の変更を必要とする具体的な事情）

（例1）外国人の通称名に変更する場合

1 申立人は、平成〇年〇月〇日、国籍 韓国 金夏男（通称名 甲野夏男）と婚姻しました。
2 申立人は、上記婚姻時より現在まで、夫の通称名の「甲野」を使用してきました。
3 なお、申立人には同籍者として、長男秋男（平成〇年〇月〇日生）がいますが、申立ての趣旨のとおり氏を変更することに同意しています。

（例2）婚氏統称を旧姓に変更する場合

1 申立人は、平成〇年に乙川太郎と婚姻し、長男秋男（平成〇年〇月〇日生まれ）をもうけました。
2 申立人は乙川太郎と平成〇年〇月〇日に協議離婚しました。その際、長男が当時高校在学中のため、婚姻中の氏を称することとしました。
3 長男は本年3月高校を卒業し、社会人となることとなりましたので、婚姻前の氏である「甲野」に変更する許可を求めます。なお、長男秋男は申立ての趣旨のとおり氏を変更することに同意しています。

申立人と同一戸籍内の満15歳以上の者			
フリガナ 氏 名	住 所	年 齢	職 業 又 は 在 校 名
オツカワ アキオ 乙 川 秋 男	申立人の住所と同じ	18	会社員

（別 紙）

意 見 書
（氏の変更：15歳以上の同籍者）
私の在籍する戸籍の筆頭者である申立人 <u>乙 川 春 子</u> の氏の変更許可申立事件について、申立人の現在の氏（ 乙 川 ）を〔 甲 野 〕に変更することに異存ありません（申立人の氏に変更された場合には、その戸籍に同籍している私の氏も変更されることは理解しています。）。
令和 〇 年 〇 月 〇 日 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇マンション〇〇〇号室 氏名 乙 川 秋 男 印
令和 年 月 日 住所 氏名 印